



**応募団体** **株式会社フロンティア・フィールド**  
**日病モバイル**



登壇者プロフィール

**氏名：佐藤 康行**

所属：株式会社  
フロンティア・フィールド  
役職：代表取締役社長 / CEO

NTT入社後、NTT東日本などを経てNTTドコモに転籍。NTTドコモでは、横浜みなとみらい、仙台スマートシティプロジェクト、デンマークにおける医療系海外プロジェクトなどに携わる。その後、日本アルトマーク社に出向し、事業部長として医療情報提供ビジネスに従事。

49歳の時に、情報通信業界と医療業界双方の知見・経験を活かし、医療に役立てる事業を営みたいという思いから、フロンティア・フィールドを設立。

団体概要

株式会社フロンティア・フィールドは、「事業を通じ、世界の人々の健康寿命延伸に貢献する」をミッションに掲げ、医療機関向けに専用スマートフォンを提供する「日病モバイル」事業の他、病院内の携帯電話の電波が届かない場所に対して、一つのアンテナで全携帯電話事業者の電波を供給することができる屋内アンテナシェアリングシステム「日病アンテナ」事業を行っています。

また、「日病モバイル」「日病アンテナ」の普及に向け、国内有数の病院団体である日本病院会様と業務提携契約を締結しました。

株式会社フロンティア・フィールドは、2020年1月から医療機関専用スマートフォン「日病モバイル」の提供を開始しました。

日本は世界最多の病院を抱える医療大国である一方、病院内には業務の効率化や働き方改革の面で多くの課題があります。日病モバイルは、セキュリティを担保しつつ、専用アプリで院内業務のDXを支援します。

日病モバイルの導入により、セキュアな環境下でのビデオ通話、モバイル端末からの電子カルテ利用、種々の意思決定のワークフロー化など、様々な面で従来の院内業務のあり方が変わります。

また病院には、現在の主な連絡手段であるPHSが2021年1月にサービスを終了するという問題もあります。

このPHSに代わる連絡手段としても、日病モバイルは医療従事者の業務をサポートします。